



いのちと平和を
守ります

ふくおか市民政治ネットワーク・福津

豆田ゆう子の6月議会報告

発行責任者：豆田 ゆう子（福津市議会議員）

〒811-3217 福津市中央 2-2-1 TEL・FAX 0940-42-2973

E-mail fukutsu@fnet.gr.jp HP : <http://www.fnet.gr.jp>

やっぱり、
生活って
政治

子宮頸がんワクチン接種後の追跡調査と

被害者の救済を

そもそも・・・平成 22 年 11 月に子宮頸がん等ワクチン接種緊急接種促進事業として始まり、福津市では、平成 23 年 3 月から公費負担で、任意接種が始まりました。子宮頸がんワクチンは、副反応の出現率が高く問題になっています。重篤な場合も見受けられます。

福津市では・・・3,720 件の接種があり、3 件もの相談が寄せられています。

副反応が出るまで・・・長い時間を要するなど「医学の常識を超えた新しいケースだ」と言われています。子宮頸がんワクチンの接種と関連づけられずに、原因不明の体調不良や脱力などで自分を否定しながら、不登校や引きこもりになっている子がいないのか心配です。

だから、今こそ・・・ワクチン接種者全員への追跡調査が必要だと思い提案しました。

相談窓口や医療機関の情報を届けるだけでも、原因を探るきっかけになります。他自治体では独自の調査を行っています。しかしながら福津市は、「もう少し研究が必要」との答弁です。

国の救済は・・・遅々として進みません。市独自の救済が必要ですが、市長は「相談があれば、その折にできることをやりたい」という消極的な答弁です。

それでも・・・副反応被害者へ寄り添った迅速な対応と情報提供はすぐに出来ることです。現在の 3 件の相談者への丁寧な対応を求めました。

一般質問から

行財政改革集中プランをご存知ですか？

行財政改革集中プラン：収入に見合った持続可能な行政経営を進めるために、公共施設の見直しに重点を置いて、平成 28 年から平成 32 年の間、集中的に行財政改革に取り組むためのプランです。

例えば公共施設では

- 夕陽館の民営化（民間からの応募がなければ閉館）
- エンゼルスポット（平成 29 年度中に廃止）
- わかたけ広場（キャブ施設、アスレチック機能の廃止）



- 大和保育所の民営化（平成 32 年度までに）
- 市営納骨堂の民営化及び利用者負担による建替計画（平成 30 年度までに）
- 神興幼稚園の市立幼稚園としての取組検証（平成 31 年度、外部審議会による検証・検討）
- ボランティアハウス・ふくまの移転（平成 29 年度中）
等等

市民生活に直結するものを廃止・民営化・検証するとしています。福津市を「子どもの国」としているにも関わらず、子どもの活動場所を廃止するのはどうしてでしょう。子どもへも十分な説明が必要です。

今後具体化されますが、市民に納得行く説明をすること、対象施設で働く人への十分な説明を求めました。

議会報告（まちづくりトーク）日時：8月2日（火）10：30～12：00 場所：ネット・福津事務所

議会運営から

陳情の取り扱いは・・・

福津市議会では、陳情は議会初日に議長報告され、議員に写しが配布されます。今回議会中に、市民から陳情が出されました。その写しの議員への配布は 9 月議会初日（9/5）です。本当にこの流れでいいのか疑問です。

議会改革研究会設置（6/29）

会派から出された議会運営の課題を整理するために設置された、任意の研究会です。（費用の発生なし）
会派に所属していない豆田も参加します。

議案から

津屋崎庁舎再生整備工事契約締結

ネット反対⇒反対少数にて可決

契約金額は 5 億 7,132 万円。その財源のほとんどが合併特例債です。合併特例債は、一般的には有利な債権であると考えられています。

しかしながら、福津市の合併特例債は、125 億を超えています。合併特例債も私達の税金から賄われるもので、後々増税などという形で私たちに返ってくるのではないかと心配です。本当に、市民が望む再生整備になっているのか、検証が必要と考えます。